昭和31年8月6日第三種郵便物認可
社団法人日本専門新聞協会加盟

かごしま 建設新聞
株式会社 鹿児島建設新聞
発行人 大追 純
鹿児島市錦江町3番
電 話 099－227－51
FAX 099－225－191
振替口座 02020－5－
ホームページ
http://www.kc-news.co.

森永茂樹事務所
（経営事項審査結果の分析）
TEL（〇九九）256－6166
社会保険労務士 行政書士 鹿児島市真砂町10－13（県庁近く）

県、大和ダム整備計画

管理棟 17年度にも着手

県が整備を進めている大和ダムは、ダム本体工事を一般競争入札で発注しており、15年度に基礎掘削、16年度にコンクリート打設を開始し、17年度後半にダム管理棟に着手し18年度内の完成を目指す。また、管理棟等は監視体制などを含め検討を行い、規模などを決定する模様だ。

今年度はダム基礎堀削

大和ダムは、大和川水系三田川の大島郡大和村思勝に多目的ダムとして建設するもので、大和川河川総合整備の一環をなす。また、ダムの基礎岩の地質は四万十層群と呼ばれる中生代白亜紀の名瀬層に属する酸性凝灰岩と頁岩から構成され、被覆層として新生代第4紀の沖積層、崖錐、崩積土、現河床堆積物が分布し、ダムサイトは河床部、左右岸とも風化深度が比較的浅いことから、掘削は岩盤強度を考慮しながら掘削深度を浅くするよう計画。ダム本体は重力式コンクリートダムとして高さ45㍍、総貯水容量78万4000立方㍍、有効貯水容量72万1000立方㍍、堤高45㍍、堤頂長90㍍。

計画によると、13年夏頃から工事用道路、付替道路などの工事に着手、14年内にダム本体を一般競争入札で実施。15年度はダム本体の基礎掘削を行うと共に、早ければダム管理棟の検討（監視体制などを含めた検討を行い建物等の規模を決定）を行う。また、16年度に備を終えるほか、同年後半にダム管理棟の工事に着手、18年度内の完成を目指す。なお、ダム堤体本体工事を18年9月頃までに完了し、同10月頃から試験湛（たん）水を実施した後、19年4月の供用を目指している。

58年度以来の低水準

14年度の新設住宅着工戸数

国交省

国土交通省がまとめた建築着工統計調査によると、14年度の新設住宅着工戸数は、計114万5553戸（前年同月比2・4％減、3年連続減）となり、昭和58年度以来の低水準となった。利用関係別では、持家と分譲住宅がマイナスとなった一方で、貸家が2年連続のプラス。国交省では今後の見通しについて、「持家が底を打ちつつあるが、全体的に消費者マインドが冷え込んでいるため、急激な回復は難しい」とし、15年度は「全体で若干のマイナス」を見込んでいる。本県の新設住宅着工戸数は、全体で前年度比9・5％減の1万2407戸。持家、貸家など全て前年度比マイナスとなっており、特に給与（34・9％）、分譲（17・1％）が2ケタ台の減となっている。

14年度の着工を利用関係別に見ると、持家は3・1％減の36万5507戸で、昭和39年以来の低水準となった。このうち民間資金物件は19・1％増の29万3705戸、公庫融資物件は56・7％減の4万6380戸だった。

貸家については、45万4505戸で2・8％増。分譲住宅は、8・1％減の31万6002戸で2年連続の減少となった。このうちマンションは11％減の19万8432戸となり4年ぶりの減少。一戸建住宅は11万5584戸で2年連続減となる2・9％減。

工法別では、プレハブが16万1728戸で3年連続の減、ツーバイ・フォーは7万9207戸で前年の減少から増加に転じた。

このほか、同時に発表した非居住建築物の14年度着工床面積によると、民間非住宅建築物は、店舗が3年ぶりに増加したものの、事務所と工場、倉庫が減少したため、全体では2年連続の減少となった。

全体の着工面積は1億7103万平方㍍で、前年度比4・4％減。このうち公共は6年連続減、民間は3年連続減。

瀬上里線「鍬崎工区」改築

今年度は2号橋下部工

甑島土木

県甑島土木事務所は、14年度から県道瀬上里線の鍬崎工区の道路改築に着手しているが、新年度は鍬崎2号橋（111m）の下部工（橋台2基、橋脚1基）に着工する予定である。

瀬上里線は、薩摩郡上甑村瀬上から里村里に至る延長8586㍍。このうち、里鍬崎の鍬崎工区改築（延長約3800m）は、ショートカット等による線形改良を主に行うもので、構造物として、起点側から鍬崎1号橋（82m×8m、3径間中空床版橋）、同2号橋（111m×8m、T式ラーメン箱桁橋）がある。

2橋とも谷越えの新設橋で、詳細設計の段階だが、同事務所では新年度に2号橋から先行着手する方針であり、下部工を発注、整備にとりかかる。橋梁と道路改築のすべてが完了するのは20年度頃とみられている。

15年度 発注見通し
6面＝国分市
7面＝国分市、国分・隼人公共下水道組合

14年の死亡労働災害

建設業は過去最少

厚生労働省

厚生労働省が発表した14年の死亡労働災害発生状況によると、建設業は全産業中最も多い607人だったものの、全産業と同様に過去最少だった。前年と比べ37人（5・7％）減で、これで12年から3年連続の減少、600人台は2年連続となった。

最近10年間の傾向を見ると、全業種の死亡災害の減少は、建設業の減少が大きく映している。業種別の構成比を5年度と14年度で比較すると、建設業は42・4％が36・6％へと5・8ポイントの減少となっている。

ただ、建設業の構成比は、13年と比べ0・6ポイント上昇、依然として全産業中最も高い上、死亡事故の発生原因も「墜落・転落」が相変わらず多く、死亡者607人のうち256人、42・2％を占めていた。

厚労省では、労働安全衛生マネジメントシステムの普及促進や、墜落防止対策の推進などで一層の労働災害防止対策を進めていく考えでいる。

なお、全産業の死亡者数は1658人で、5年連続2000人を下回り、これまでで最少だった13年をさらに132人減らし、過去最少記録となった。

おかげさまで25年連続黒字達成！感謝の気持ちを価格に込めて！

例えば 油圧ショベル（後方小旋回も超小旋回も同額です。）

0.2㎥油圧ショベル	7万円→	5.6万円/月
0.4㎥油圧ショベル	10万円→	8万円/月
0.7㎥油圧ショベル	14万円→	11.2万円/月
0.7㎥超ロング(60FT)	34万円→	27.2万円/月
0.45㎥超小旋回ゴム・ドーザー	16万円→	12.8万円/月
0.23㎥パイリーチクレーン付	9.5万円→	7.6万円/月
0.3㎥フォーククロー付	13万円→	10.4万円/月
0.4㎥ブレーカ付	24万円→	19.2万円/月
0.1㎥ゴム超小旋回	6万円→	4.8万円/月
0.7㎥ゴム後方小旋回	20万円→	16万円/月

超割 20%OFF

全商品 レンタル料金（但し平成15年4月～9月の月極め料金）

2t 3転ダンプ	8万円→	6.4万円/月
高所作業車(13m)	10万円→	8万円/月
散水車(4t)	12万円→	9.6万円/月
2.5tフォークリフト	5万円→	4万円/月

その他（いろいろあります。）

0.4㎥ホイールローダ	6万円→	4.8万円/月
D31Pブルドーザ	12万円→	9.6万円/月
D60A/D65PXブルドーザ	38万円→	30.4万円/月
2.5tキャリアダンプ	10万円→	8万円/月
10tキャリアダンプ	40万円→	32万円/月
3t・4tコンバインドローラ	7万円→	5.6万円/月
モータグレーダ	12万円→	9.6万円/月
4tダンプ	12万円→	9.6万円/月
25KVA発電機	2.5万円→	2万円/月
3坪ユニットハウス	0.9万円→	0.72万円/月

つまり、借りた方がお得！不要になった建設機械も高価現金買取り！

即日現金買取り
但し、1億円を超える場合は、2・3日かかります。

形式・製造番号・Hrメーターをお知らせ頂ければ、即、だいたいの価格をお知らせします。

常時100台以上中古車展示！リストFAX致します。

常時多数展示(国分)
国道10号線
至国分
至鹿水
東九州自動車道 国分IC
リースも

特定自主検査・リースもやっぱり
ナンニチ
国分 TEL0995-48-2201
大隅 TEL0994-75-2161
えびの TEL0984-33-0811
中古リストもFAXします。
ホームページ http://www.nannichi.com
eメール nannichi@po.minc.ne.jp